



あだたらっ子

・進んで学習する子ども ・思いやりのある子ども ・最後までやりぬく子ども ・健康でたくましい子ども

日本の文化を体験！

8日(火)に「文化芸術による子ども育成事業巡回講演」で落語協会の皆さまにおいでいただき、落語や太神楽曲芸を楽しみました。テレビなどではよく目にしますが、生で落語を聞く、太神楽曲芸を見る機会はなかなかありません。

また、この事業は子ども達にも貴重な体験をさせてくれます。6年生、5年生の代表が小話や出囃子に挑戦し、とっても上手にやり遂げることができました。小話も出囃子も実に見事で、いつ練習したのだろうと感心させられました。ステージ上での落ち着き、堂々とした立ち振る舞いと素晴らしかったです。

続いて、落語を3話と太神楽曲芸を見せていただきました。さすがプロの落語家さんです。1年生から6年生までわかりやすく話してくれます。子ども達もすぐに落語の世界に引き込まれ、楽しんで聞くことができました。太神楽曲芸は、傘で湯飲みを回したりする曲芸を見せていただきました。次々に披露される技に、子どもたちは歓声と、拍手で応えていました。日本の伝統芸に触れ、心が豊かになりました。



地区ボランティア活動！

秋が色濃くなり、木々に残っている葉もだいぶ少なくなってきました。11月10日(木)に地区ボランティア活動として、桜坂、鏡が池公園周辺の落ち葉清掃に取り組みました。自分たちの住んでいる地域を美しく保ちたいという気持ちは子どもたちも一緒です。清掃後の美しくなった桜坂、鏡が池公園周辺を見て子どもたちも非常に満足していました。この活動ばかりでなく、本校の目標「地域とともにある学校」を目指し、積極的に地域と連携を図っていきたいと思います。



おめでとうございませう！

【岳下地区青少年健全育成協議会標語コンクール】
 <優秀賞> 4年 スターリン ティファニー さん



頑張りました、校内持久走大会！



11月4日(金)に校内持久走大会を実施しました。好天にも恵まれ、絶好のマラソン日和のもと、子どもたちがコースを駆け抜けました。

1、2年生は600m、3、4年生は900m、5、6年生は1200mです。今までの練習の成果を発揮して全力で走る姿。自己目標を持ち、達成に向かって一生懸命な姿。素晴らしい限りです。暑い日も寒い日もみんなで励まし合って練習したこと、マラソンカードが何枚にもなったこと、それらが自信となり素晴らしい走りにつながったことと思います。

マラソンは長い距離を走ります。走り切るにはもちろん体力や技術が必要です。もう一つ必要なものが、自分に負けない気持ちです。苦しい、もう駄目だとあきらめてしまうと完走はできません。

友達はライバルとなりますが、本当のライバルは自分です。その自分の気持ちに打ち勝ち、ゴールに向かって、一步一步足を進め、全員が完走できたこと、さすがあたらっ子だと感心しました。走りぬいた全員に拍手を送りたいと思います。また、今回の記録会で7つもの新記録が生まれました。上に紹介します。とても素晴らしい記録です。なお、先日の全校集会で記録賞を配付しました。

練習や記録会を通して、子どもたちに「やりぬく力」が育まれたと思います。この力は運動はもちろん、学習や生活においても、目標を達成するのに必要な力です。最後まで走りぬいたという経験は、次の目標に向かう意欲になります。行事や学校生活を通してこの「やりぬく力」をさらに育てていきたいと考えています。

保護者の皆様にはたくさんの応援をいただきありがとうございました。子どもたちは応援から力をもらい、励まされ完走ができました。見守られ、励まされることは心強いものです。これからもよろしくお願いします。

◇今年度の新記録◇

学年	性別	記録	氏名
1	男	2分19秒	泉 心翔
2	男	2分32秒	折笠 耀汰
3	女	3分35秒	鈴木 結羽
4	女	3分37秒	齋藤 美樹
5	男	4分52秒	折笠 健汰
	女	5分20秒	佐藤 羽胡
6	男	4分51秒	高橋 篤人

